保証とアフターサービス

必ずお読みください

修理・お取り扱い・お手入れについてご不明な点は

お買い上げの販売店へご相談ください。

販売店にご相談ができない場合は、下記の窓口へ

東芝生活家電ご相談センター

フリーダイヤル **0120-1048-76**
受付時間：365日 9:00〜20:00
携帯電話･PHSなど 022-774-5402（通話料：有料）
FAX 022-224-6801（通信料：有料）

• お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
• 利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社に、お客様の個人情報を提供する場合があります。

保証書（別添）

● この東芝クリーナーには、保証書を別途添付しております。
● 保証書は、必ず「お買い上げ日･販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
● **保証期間はお買い上げの日から１年間です。** 詳しくは保証書をご覧ください。
● 保証期間中の故障は、保証書の内容に基づき、無料修理となります。無償商品交換ではありません。

補修用性能部品の保有期間

● クリーナーの補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後６年です。
● 補修用性能部品とは､その製品の機能を維持するために必要な部品です。

部品について

● 修理のために取りはずした部品は、特段のお申し出がない場合は当社で引き取らせていただきます。
● 修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
● 部品共用化のため、一部予告なしに仕様や外観色を変更することがあります。

修理を依頼されるときは　持込修理

● ６ページに従って調べていただき、なお異常があるときは、電源を切り使用を中止し、必ず電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店にご連絡ください。

■保証期間中は

保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。なお、修理に際しましては、保証書をご提示ください。

■保証期間が過ぎているときは

保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店にご相談ください。修理すれば使用できる場合は、ご希望によって有料で修理させていただきます。

■修理料金のしくみ

修理料金は技術料・部品代などで構成されています。	
技術料	故障した商品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。

便利メモ	お買い上げ日	年　月　日
	お買い上げ店名	電話（　　）

長年ご使用のクリーナーの点検をぜひ！

愛情点検

このような症状はありませんか。		
●スイッチを入れても、ときどき運転しないことがある。 ●電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする。 ●運転中に異常な音がする。 ●運転中ときどき止まる。 ●本体が変形したり異常に熱い。 ●ホースが破れている。 ●こげくさい“におい”がする。 ●その他の異常・故障がある。	ご使用中止	故障や事故防止のため、使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いて、必ずお買い上げの販売店に点検・修理をご相談ください。

東芝ライフスタイル株式会社
ホームアプライアンス事業本部　〒198-8710　東京都青梅市末広町2-9

TOSHIBA
Leading Innovation >>>

東芝店舗用クリーナー
取扱説明書

形名
VC-S960

もくじ

安全上のご注意･･･ ２〜３
お願い･･････････････････････ 3
各部のなまえとはたらき･･････ 4
お掃除する･･････････････････ 5
収納する････････････････････ 5
ゴミを捨てる････････････････ 6
このようなときは････････････ 6
お手入れ････････････････････ 7
仕様････････････････････････ 7
保証とアフターサービス･･････ 8

● このたびは東芝クリーナーをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。
● この商品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり、十分に理解してください。
● お読みになったあとは、お使いになるかたがいつでも見られるところに必ず保管してください。
● 保証書を必ずお受け取りください。
● このクリーナーは屋内の掃除用です。また、防塵・防爆構造ではありません。
● 工事の装置の一部として使用するなどの特殊用途にはお使いにならないでください。
● 引火性の物質や水分は絶対に吸わせないでください。
● 包装に使用しているダンボールは、分別の上、リサイクルにご協力をお願いします。

日本国内専用
Use only in Japan

安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害と財産の損害を防ぐために、お守りいただくことを説明しています。「表示の説明」は、誤った取り扱いをしたときに生じる危害、損害の程度の区分を説明し、「図記号の説明」は図記号の意味を示しています。

表示の説明

警告	「死亡または重傷※1 を負う可能性がある内容」を示します。
注意	「軽傷※2 を負うことや、物的損害※3 が発生する可能性がある内容」を示します。

※1:重傷とは、失明やけが・やけど(高温・低温)・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院や長期の通院を要するものをさします。
※2:軽傷とは、治療に入院や長期の通院を要さないけが・やけど・感電などをさします。
※3:物的損害とは、家屋・家財、および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。

図記号の説明

中の絵や近くの文で、してはいけないこと(禁止)を示します。

中の絵や近くの文で、しなければならないこと(指示)を示します。

中の絵や近くの文で、注意を促す内容を示します。

警告

火災・感電・ショートを防ぐために

指示

異常・故障時にはすぐに使用を中止する
発煙・発火・感電の原因。
すぐにスイッチを OFF(切)にし、電源プラグを抜いて、販売店へ点検・修理を依頼してください。
- スイッチを入れても、ときどき運転しないことがある。
- 電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする。
- 運転中ときどき止まる。
- 運転中に異常な音がする。
- 本体が変形したり異常に熱い。
- ホースが破れている。
- こげくさい"におい"がする。

電源・電源プラグ・電源コードは正しく使う

指示

- **電源は交流 100V 定格 15A 以上のコンセントを単独で使う**
  ・火災・感電の原因。
  ・延長コードは使わないでください。
- **電源プラグとコンセントのホコリなどはプラグを抜き、定期的に乾いた布でふき取る**
- **電源プラグは根元まで確実に差し込む**
  ・感電・発熱による火災の原因。
- **ゴミ捨て時やお手入れのときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く**
  ・感電・けがの原因。

禁止

- **電源コード・電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない**
  ・感電・ショート・発火の原因。
- **電源コードを傷付けない、無理に曲げない、引っ張らない、ねじらない、加工しない、重いものを載せない、はさみ込まない**
  ・電源コードの損傷による火災・感電の原因。
- **電源プラグはぬれた手で抜き差ししない**
  ・感電・けがの原因。

水ぬれ禁止

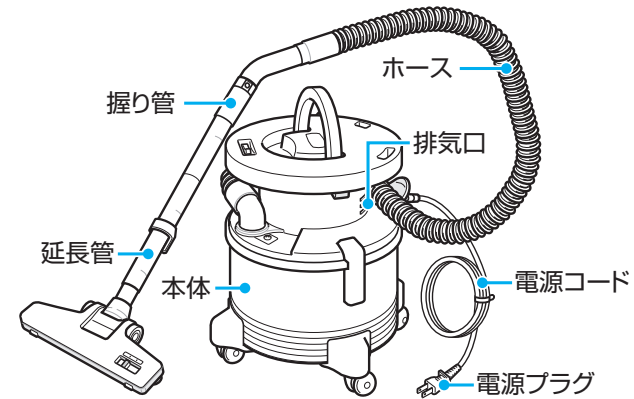
水まわりや風呂場では絶対に使わない
・感電の原因。

本体・ホース・握り管・延長管は絶対に水洗いしない
・感電・故障の原因。

禁止

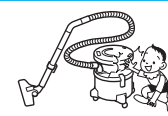
灯油、ガソリン、シンナー、可燃性ガス(スプレー)などの引火性のあるもの、タバコの吸い殻などの火の気のあるもの、トナーなどの可燃物、じゅうたん洗浄剤などの泡状のものは吸わせない
・爆発・火災・感電・けがの原因。

分解禁止

絶対に改造はしない また、修理技術者以外の人は、分解したり修理をしない
・火災・感電・けがの原因。
修理はお買い上げの販売店、または東芝生活家電ご相談センターにご相談ください。

警告

けが・やけどを防ぐために

接触禁止

本体の排気口付近には触れない
・手など、けが・やけどの原因。
・特に小さなお子さまにご注意ください。

注意

火災・感電・ショートを防ぐために

電源・電源プラグ・電源コードは正しく使う

指示

- **電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って抜く**
  ・プラグの刃の変形、電源コードの断線による感電・ショート・過熱による発火の原因。
- **クリーナーを使わないときは、電源プラグをコンセントから抜く**
  ・けが・やけど・絶縁劣化による感電・漏電火災の原因。

禁止

吸込口をふさいで長時間運転しない
・過熱による本体の変形・発火の原因。

引火性のもの(ガソリン、ベンジン、シンナー)の近くで使わない
・爆発・火災の原因。

排気口をふさがない
・火災の原因。

破れや傷のあるホースは使わない
・けが・故障の原因。

火気に近づけない
・本体や電源コードなどの変形によるショート・発火の原因。

けが・破損を防ぐために

禁止

ホースを無理に引っ張らない、折り曲げない、踏んだり重い物をのせない
・ホースの変形・破損の原因。

本体を踏み台代わりや、運搬車代わりに使わない
・本体・ホースの破損、けがの原因。
・特に小さなお子さまにご注意ください。

お願い

異臭の発生・本体の故障・集塵ケースの傷付きを防ぐために

- **次のものは吸わせない**
  ・水などの液体、吸湿剤(湿気取り)など、水分を含んだゴミ。
  ・ペットなどの排泄物が付着したもの。
  ・ガラス・針・ピン・刃物など鋭利なもの。
  ・多量の砂(ペット用砂・パウダー状の粉末など)、小石など目詰まりするもの。
  ・食品用ラップや包装用フィルムなどの通気性の悪いもの。
  ・ねずみ用の毒餌。
- **集塵フィルターは必ず取り付けて使用する**
  ゴミがモーター内に入り、故障の原因になります。

電源コードの損傷を防ぐために

- **掃除するときは、電源コードをすべてほどく**
  電源コードを無理に引っ張ると、断線の原因になります。

床・たたみ・じゅうたん・壁・家具などへの傷付きや、床ブラシ・延長管・ホースの破損・故障を防ぐために

- **ホース・握り管・延長管の先で掃除しない**
- **本体を急激に引っ張らない**
  ・本体は軽く引っ張ってください。
  ・杉・ひのきなどやわらかく傷付きやすい木床では、本体のハンドルを持ってお掃除することをおすすめします。
- **床ブラシは力を入れずに片手で軽く滑らせる**
  壁・家具などは強く当てると色が付きます。
  杉・ひのきなどやわらかく傷付きやすい木床や、床用ワックス・つや出し床用洗剤をお使いのときは、床にこすり傷が付くことがあります。
- **床ブラシの車輪が摩耗しているときは使わない**
  お掃除の前に点検してください。
- **床ブラシを表面がかたく、凸凹したコンクリート床などで使わない**
  床ブラシの車輪が摩耗します。
- **砂ゴミ上で使った後、床ブラシの車輪に付いた砂ゴミは取り除く**
- **延長管に手を添えて掃除しない**
  延長管・床ブラシに無理な力が加わります。
- **ホースに無理な力を加えたり、重いものを載せたり、ふんだりしない**
  ホースがつぶれゴミ詰まりの原因になります。

各部のなまえとはたらき

スイッチ

ON(入)にするとモーターが回り、OFF（切）にすると止まります。 OFF ON

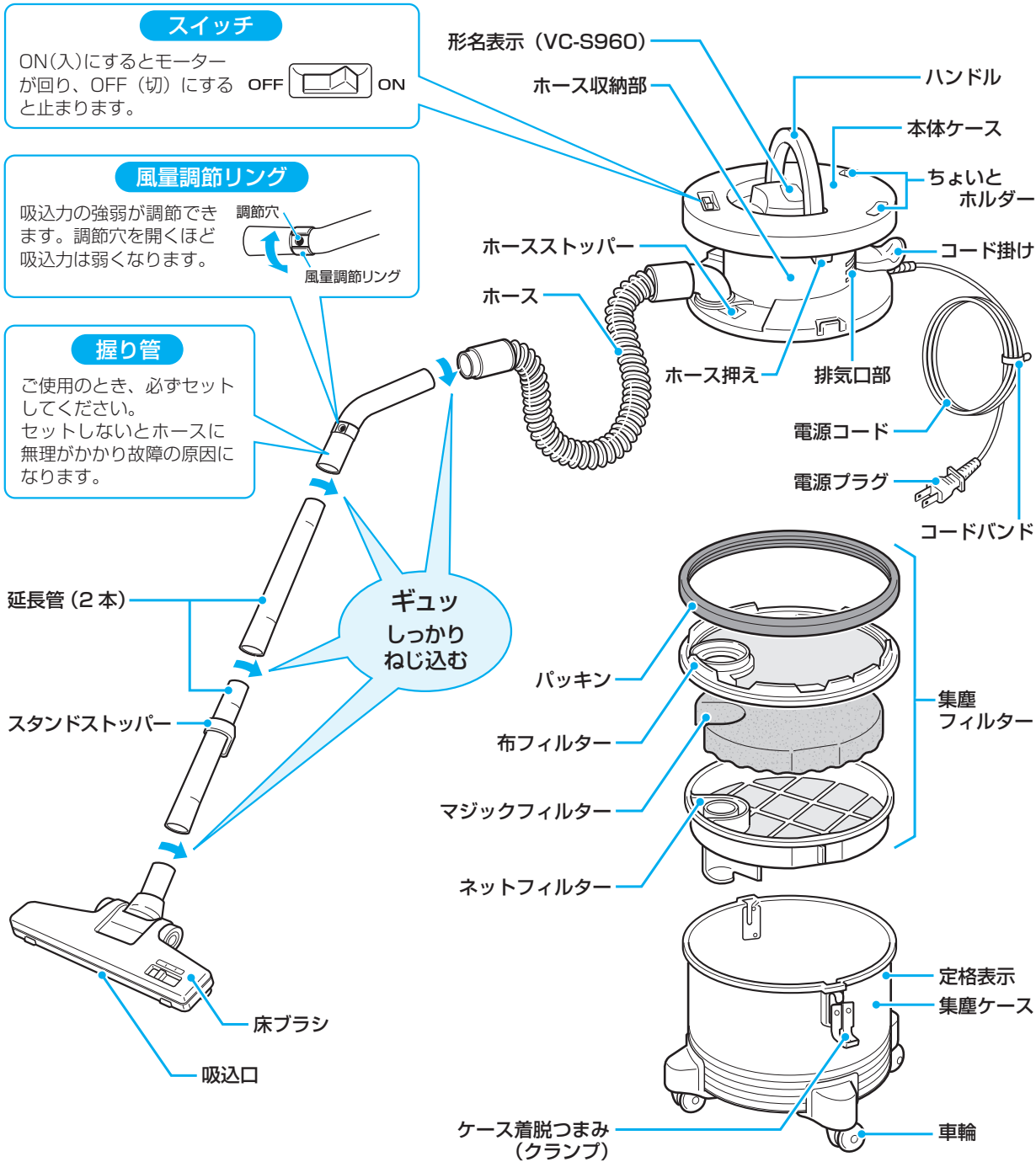
風量調節リング

吸込力の強弱が調節できます。調節穴を開くほど吸込力は弱くなります。

調節穴
風量調節リング

握り管

ご使用のとき、必ずセットしてください。
セットしないとホースに無理がかかり故障の原因になります。

形名表示（VC-S960）
ホース収納部
ハンドル
本体ケース
ちょいとホルダー
ホースストッパー
コード掛け
ホース
ホース押え
排気口部
電源コード
電源プラグ
コードバンド
延長管（2 本）
ギュッ しっかりねじ込む
スタンドストッパー
パッキン
布フィルター
マジックフィルター
ネットフィルター
集塵フィルター
床ブラシ
吸込口
定格表示
集塵ケース
ケース着脱つまみ（クランプ）
車輪

■付属品

丸ブラシ（1 個）

すき間ノズル（1 個）

すき間ノズルは 20 分以上連続して使用しないでください。吸込口がせまいため、モーターに無理がかかり故障の原因となります。

■応用付属品（別売）

ワイドハタキブラシ
VJ-M3

お掃除する

床ブラシの使いかた

● 床の種類に合わせてレバーを切り替えます。

● 毛足の長いじゅうたん
● ビニールシート、うすべりなどの吸いつきやすい場所

● 毛足の短いじゅうたん

● たたみ
● 板張り
● タイル張り

じゅうたんの種類などで床ブラシがすべりにくいときは、手元を下げます。

ホースのはずしかた

● 本体のホース押えに納められているホース先端部分をはずします。

ちょいとスタンド収納

● お掃除をちょっと中断したいとき、「ON/OFF」スイッチを OFF（切）にして、「スタンドストッパー」を「ちょいとホルダー」に差し込みます。収納は、延長管にホースを巻きつけ、同じ方法で行います。

お願い

● 収納した状態で持ち運ばないでください。
● スタンドストッパーの位置がずれたときは、ネジをゆるめて調節してください。

収納する

ホースのしまいかた

● ホースを収納部に巻きつけて収納する場合は、握り管から先をはずし、ホース先端部をホース押えに押し込み固定します。

電源コードのしまいかた

● 電源コードをコードバンドで束ねてからコード掛けにかけます。

ゴミを捨てる

● 集塵ケース内のゴミは早目にお捨てください。効率よくお掃除ができます。

1 ケース着脱つまみ（クランプ）をはずします。

2 本体ケースをはずし、集塵フィルターを集塵ケースから取り出します。

3 ゴミを捨てます。

●集塵ケースを持ち運ぶときにはケース着脱つまみ（クランプ）を持たないでください。

4 集塵フィルターと集塵ケースのクランプ位置を合わせます。

5 本体ケースの吸込口に集塵フィルターの吸込口を合わせてケース着脱つまみ（クランプ）をかけます。

このようなときは　修理サービスを依頼する前に

⚠警告　分解禁止

絶対に改造はしない　また、修理技術者以外の人は、分解したり修理をしない
・火災・感電・けがの原因。
　修理はお買い上げの販売店または東芝生活家電ご相談センターにご相談ください。

●ご使用中に異常が生じたときは、電源プラグを抜き、約 15 秒後にふたたび差し込んで動作を確認してください。
それでも異常が直らないときは、次の点をお調べください。

このようなときは	調べるところ	直しかた	参照ページ
吸込力が弱い	●集塵ケース内にゴミがたくさんつまっていませんか。 ●集塵フィルターにゴミが付着して目づまりしていませんか。 ●ホース等にゴミがつまっていませんか。	→ゴミを捨ててください。 →汚れがひどいときは集塵フィルターのお手入れをしてください。 →つまっているゴミを取りのぞいてください	6 7 4
運転しない	●電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか。 ●本体の保護装置がはたらいていませんか。	→電源プラグをコンセントに差し込み直してください。 →ゴミを捨て、約 1 時間後に使ってください。	4 6

保護装置について
ゴミがたまったまま使用したり、すき間ノズルで長時間使用すると、保護装置により運転が停止することがあります。
電源プラグを抜いてゴミを捨て、涼しいところに置いてください。約 1 時間後に使用できます。

お手入れ　お手入れの前にはスイッチを切り、電源プラグを抜いてください。

本体・付属品

● からぶきか、水または中性洗剤をふくませた布で拭いてください。

ホースの取りはずしかた、取りつけかた

通常お使いになるときは、ホースをはずす必要はありません。

●**取りはずしかた**
吸込口の右にあるホース止めネジをはずしたあとホースとホースストッパーを同時に抜きます。

●**取りつけかた**
ホースの溝にホースストッパーを合わせ、ホースといっしょに吸込口にはめこみます。次にホース止めネジを取りつけます。

集塵フィルター

● ゴミを捨てても吸込力が弱いときには、早めに次のようにしてお手入れをしてください。

はずしかた

1 パッキンをはずします。

2 布フィルター、マジックフィルター、ネットフィルターをはずします。

組立てかた

1 ①ネットフィルターにマジックフィルターの凹凸面を下にして入れます。
②布フィルターの吸込口とネットフィルターの吸込口を合わせます。

2 布フィルターとネットフィルター外周のつば部を合わせていっしょにパッキンをはめてください。

日常のお手入れ

ネットフィルター
軽くたたいてよくゴミを落とします。

布フィルター
平らなところで２～３回軽くたたいてゴミを落とします。

とくに汚れがひどいとき

●水または熱く感じない程度のお湯（40℃位）をかけながら洗います。

ネットフィルター…………ふるい洗い
マジックフィルター………つかみ洗い
布フィルター………………ふるい洗い

洗った後は風通しの良い日陰でよく乾かしてから取りつけてください。

お願い
●集塵フィルターを洗濯機で洗わないでください。

仕　様

電源	消費電力	外形寸法			質量	吸込仕事率	電源コードの長さ	付属品	
		長さ	幅	高さ					
100V 50/60Hz 共用	1200W	376 mm	376 mm	399 mm	6.5kg （ホース・握り管・延長管・床ブラシ含む）	350W	8m	丸ブラシ （1 個）	すき間ノズル （1 個）

この製品は、日本国内用に設計されているため海外では使用できません。また、アフターサービスもできません。
This product is designed for use only in Japan and cannot be used in any other country. No servicing is available outside of Japan.